

筑波山麓 小田で常陸の歴史を歩く会



国指定史跡・小田城跡を中心に史跡を巡ります。小田城は南北朝時代に北畠親房が「神皇正統記」を執筆した場所として知られます。また、鎌倉時代から戦国時代までの長きに亘り小田氏が領しましたが、その第15代にして最後の当主小田氏治は、北条・上杉・佐竹氏などとの戦いに敗れ続けながらも長く命脈を保った「戦国最弱の武将」としてNHK番組「歴史秘話ヒストリア」にて6月16日に取り上げられたばかりです。茨城のあまり知られていない歴史に触れながらの歩く会になります。また丁度当日は小田氏を弔う護摩法要も開催される日です(解散後の時間帯)。
(小田氏については裏面参照下さい)

また小田城を貫いて走っていた筑波鉄道跡が現在りんりんロードと名を変えて自転車道として多くの自転車愛好者を集めています。その活気や、小田駅跡に残るプラットフォームなども楽しめる事と思います。

コース：小田城跡歴史ひろば案内所で資料展示見学(つくば市教育局文化財課学芸員の解説有り)→筑波鉄道小田駅プラットフォーム跡見学→小田城跡(学芸員から引き続き小田城と小田氏の歴史について解説頂き見学)→徒歩で宝篋山小田休憩所を経て宝篋山大師堂へ。石仏など観る→うなぎ村山で昼食(うなぎをいただきます)→14時頃解散予定(路線バス等で各自駅へ) ※徒歩ルートは変更する場合があります。

催行日： **2018年10月27日(土)** (雨天決行、荒天中止)

集合：① つくば駅利用： **9:20** 9番 臨時バス乗り場(裏面参照)
9:30 貸切バス発車

※ エクスプレスの場合、秋葉原発 8:30 つくば着 9:15

② 土浦駅利用： **10:00** 現地「小田城跡歴史ひろば」案内所

※ 土浦駅西口の5番乗り場から9時15分発関鉄バス「筑波山口」に乗り29分間乗車。「小田」バス停を降り、小田城跡歴史ひろばまで500m強。
路線バス代は自己負担下さい。(土浦駅より、企画委員が同行します)

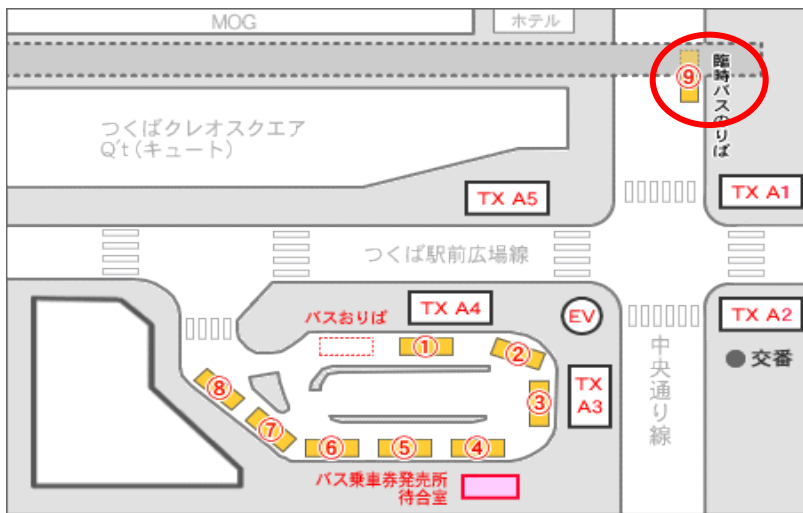
会費： **3000円** (昼食代(飲み物代は含まず)・保険料込)

申込み： ① お名前 ② 卒年 ③ 集合の方法(上記 ①つくば・②土浦・その他)
④ 生年月日(保険の為) ⑤ 当日の連絡先(携帯)
⑥ 同行の方がいる場合、同行者のお名前と生年月日 をご記入の上、

(メール) so.hirokoh@gmail.com (企画委員 平林)

(携帯) 080-5446-5142 締切り：10月20日まで。

つくば駅でのバス乗り場詳細 : 赤丸のところが集合地(臨時バス乗り場)です。A1 口出ると便利です



小田氏治メモ

- ・ 6月16日のNHK 歴史秘話ヒストリア「"戦国最弱"小田氏治がゆく」の説明文
戦国「最弱」として歴史ファンにも大人気! ?の小田氏治。常陸国、現在の茨城県にいた
武将だが、記録にあるだけでも20回近くも合戦に負けている。相手も北条氏康や上杉謙
信、豊臣秀吉といった強敵ばかり。しかし、家臣にも領民にも慕われ続け、自分をやぶっ
た相手の誰よりも長生きした。なぜ「最弱」は「勝利」したのか—小田氏治、不死鳥の奇
跡の秘密を解き明かす。
- ・ ゲーム「信長の野望」などで不死鳥の武将として若い世代にも大人気らしいです

歴史秘話ヒストリア「"戦国最弱"小田氏治がゆく」情報

ぜひ、皆さん予習してきて下さい。予習した方が楽しいと思います!

NHK オンライン(概略を読めます)

<http://www.nhk.or.jp/historia/backnumber/347.html>



NHK オンデマンド(見逃した方、45分の番組全てを216円で見られます)

https://www.nhk-ondemand.jp/goods/G2018088865SC000/index.html?capid=nol_4_P1201

